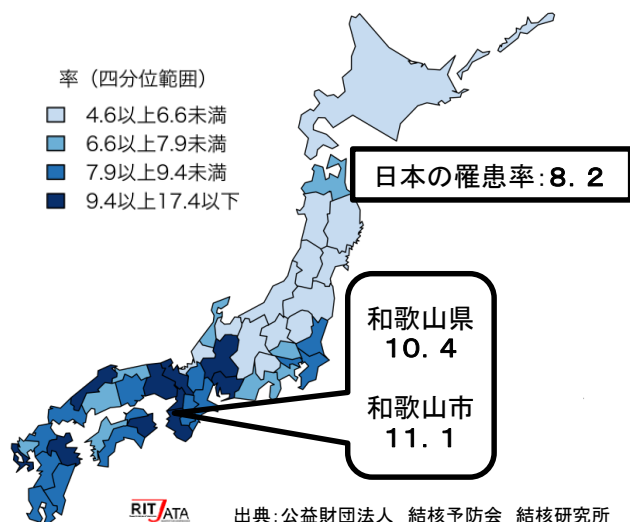


9月24日～30日は、結核予防週間です。

結核 いまも身近な感染症

結核は過去の病気だと思いませんか？

全結核罹患率(人口10万対)2022



結核とは、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。

結核患者の咳などで菌が空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことで感染します。

日本では1950年まで、結核は死亡原因の第1位でした。現在は薬を飲めば完治できる時代になりましたが、今でも年間1万人以上の新規患者が発生しています。

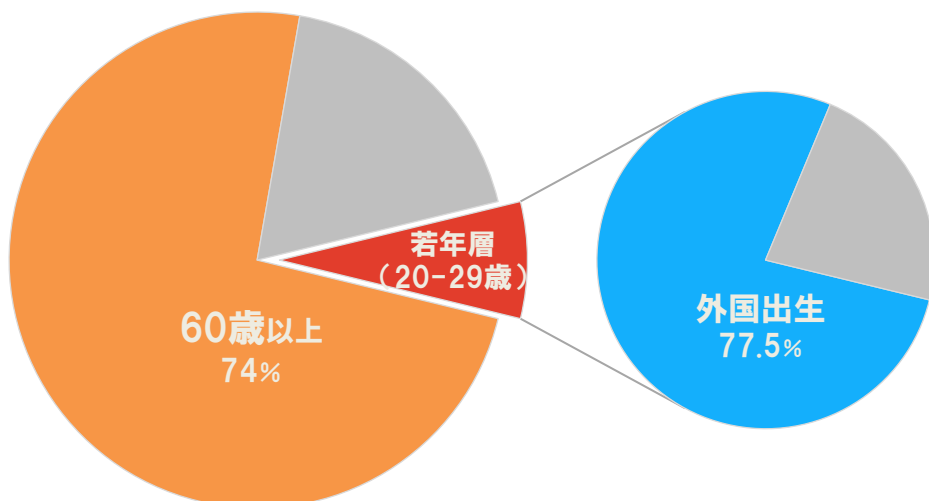
和歌山県の結核罹患率も全国と比べて高く、第5位という状況にあります！

働き世代の結核

働き盛りの方は 職場などで多くの人々に接する機会があるため、結核の診断が遅れた場合、**感染が特に拡がってしまう恐れ**があります。

また和歌山市では、結核患者の6割は80歳以上ですが、**就労世代**(20歳以上65歳未満)の方々も**約2割**ほどを占めています。

令和4年 若年層における外国生まれの新規結核患者割合(全国)



現在日本では若年の**外国生まれ**の患者割合が増加しています。**若年層**(20-29歳)の新規患者のおよそ**3/4**(77.5%)を占めており、和歌山市でも同様の傾向がみられています。